

議会だより

第 16 号

平成21年4月25日発行



# まいばら

発行

滋賀県米原市議会  
議会広報対策特別委員会  
発行責任者 中野卓治

◇議会事務局 〒521-0292 滋賀県米原市長岡1206番地 TEL (0749) 55-8111 FAX (0749) 55-8007



ご入学おめでとう

米原小学校入学式 4月8日

目次	第1回定例会概要・第1回臨時会概要	2
	各常任委員会審査内容	4
	ここが知りたい・聞きたい 一般質問 Q&A	7
	議会の動き・編集後記・広告	18

## 人事

### ◎人権擁護委員候補者の推薦について

- 米原市杉澤  
稲村 邦夫 氏 (平成21年7月1日から)
- 米原市枝折  
吉田 待子 氏 (平成21年7月1日から)
- 米原市堂谷  
北野 清隆 氏 (平成21年7月1日から)

### ◎市公平委員会委員の選任について

- 米原市番場  
田中 雅代 氏 (平成21年4月1日から)

### ◎市監査委員会委員

- 兵庫県宝塚市  
梅田 浩章 氏 (平成21年4月1日から)

### ◎市教育委員会委員の任命について

- 米原市米原  
小路 芙美恵 氏 (平成21年3月13日から)
- 米原市杉澤  
稲村 邦夫 氏 (平成21年3月25日から)
- 米原市大鹿  
瀬戸川 恒雄 氏 (平成21年3月25日から)

## 条例

- ◎市個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- ◎市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎市特別会計条例の一部を改正する条例について
- ◎市基金条例の一部を改正する条例について
- ◎市介護保険条例の一部を改正する条例について

- ◎市営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例について
- ◎市都市公園条例の一部を改正する条例について
- ◎市営住宅条例の一部を改正する条例について

## 委員会発議条例

- ◎市議会の議員の議員報酬および期末手当の額の特例に関する条例  
可決された議員報酬増額の条例に対し、現下の経済情勢にかんがみ、議員報酬増額を1年間凍結する条例が議員立案により可決されました。

## 選任および選挙

### ◎市選挙管理委員会委員の選任

- 米原市大鹿  
力石 寅次 氏 (平成21年3月24日から)
- 米原市伊吹  
山崎 完一 氏 (平成21年3月24日から)
- 米原市上丹生  
吉田 英治 氏 (平成21年3月24日から)
- 米原市箕浦  
塚田 多佳子 氏 (平成21年3月24日から)

### ◎市選挙管理委員会補充員の選任

- 米原市米原  
足立 省一 氏 (平成21年3月24日から)
- 米原市大野木  
清水 清市 氏 (平成21年3月24日から)
- 米原市世継  
土川 義一 氏 (平成21年3月24日から)
- 米原市高番  
藤田 秀子 氏 (平成21年3月24日から)

- ◎滋賀県後期高齢者医療広域連合議会議員の選任  
泉 峰一 市長

## その他

- ◎滋賀県市町土地開発公社定款の変更について
- ◎市交通安全都市宣言について
- ◎市道の路線認定について
- ◎市営土地改良事業の施行について
- ◎財産の取得について

# 平成21年第1回臨時会概要

1月29日に開催された平成21年第1回臨時会では、20年度の一般会計補正予算が提出されました。この補正予算には、景気の急激な後退により企業の業績が悪化する中緊急経済対策として、

国のセーフティーネット保証拡充に合わせた、市独自の信用保証料補給制度などが盛り込まれています。慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

# 平成21年第1回定例会概要

平成21年第1回定例会は、3月9日から27日までの19日間の会期で開催しました。

開会日には、市選挙管理委員会委員および補充員の選挙、ならびに人権擁護委員候補者推薦の諮問3件と、定額給付金に伴う20年度補正予算について即日審議をし、それぞれ選出、承認、可決しました。この他20年度各会計補正予算14件、21年度各会計予算14件、および条例の改正12件、ならびに市交通安全都市宣言など4件の計44件については各委員会に付託しました。

また、追加議案として、市教育委員会委員の任命、市監査委員の選任、市公平委員会委員の選任など人

事案件と、他議案3件が提案されました。議案はすべて原案どおり可決しました。また、滋賀県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を実施し、泉峰一市長を選出しました。さらに今定例会では、市議会議員の議員報酬および期末手当の額の特例に関する条例が総務常任委員会から委員会発議され、議員報酬の増額を凍結する議案が可決されました。

一般質問は、3月13日（金）、16日（月）の2日間にわたり、11人の議員が、市政全般におよぶ29項目について、市の考え方をたしました。

（質問内容と市の答弁内容の要約は7～17ページをご覧ください。）

## 予 算

### ◎21年度各会計当初予算方針の概要

サブプライム住宅ローンに端を発したアメリカ経済の影響から、世界規模で景気後退が長期化する懸念があり、本市においても、歳入では予算の37%を占める市税において、法人市民税は約2億円の大規模な減収となる見込みです。このような状況の中、平成21年度一般会計および特別会計の予算規模（水道会計除く）は、対前年度比55億300万円減の301億円となり、平成17年10月の合併以降最も小さい予算規模となりました。これは3月22日に行われた市長選により、新市長が決まったばかりのため、政策的経費は盛り込まず、義務的経費中心の準通年型予算としたことと、一般会計では、前年度に米原駅東西自由通路事業のほか、（仮称）東部給食センターの建設事業や合併振興基金造成事業があったため、対前年度比28億7千万円減となったことによるものです。

平成21年度当初予算の主な事業は次のとおりです。

- 米原駅周辺整備事業
- 米原駅東部土地区画整理事業
- 春照地区新市交流のまちづくり基盤整備事業
- シルク事業の推進（米原南工業団地の分譲）
- 承水溝の保全事業
- 耕作放棄地等解消対策支援事業
- ホテルの保全など環境教育の推進
- 小学校へのAED（自動体外式除細動器）の設置
- 放課後安心プラン事業の拡充
- 妊婦検診費用の負担軽減の拡充
- 地域で学ぶ市民活動支援事業
- 市有財産調査事業

### ◎平成20年度米原市一般会計補正予算

- ・他各特別会計・公営企業会計補正予算

### ◎平成21年度米原市一般会計予算

- ・他各特別会計・公営企業会計予算

## 平成21年度 米原市当初予算の概要

（単位：千円）

	予 算 額	増減率 (%)
一 般 会 計	16,350,000	△14.9
特 別 会 計	13,735,054	△16.1
国民健康保険事業特別会計	3,443,000	△6.4
国民健康保険直営診療所事業特別会計	95,000	△62.5
介護保険事業特別会計	2,980,000	6.0
老人保健医療事業特別会計	10,000	△97.0
後期高齢者医療事業特別会計	376,000	△17.9
農業集落排水事業特別会計	268,000	△5.3
流域関連公共下水道事業特別会計	2,700,000	△20.2
米原駅東部土地区画整理事業特別会計	964,000	△51.7
工業団地造成事業特別会計	2,734,000	△10.1
住宅団地造成事業特別会計	153,400	101.8
駐車場事業特別会計	4,300	0.0
住宅新築資金等貸付事業特別会計	7,354	△26.9
一般会計・特別会計 合計	30,085,054	△15.5
公営企業会計		
水道事業（収益的収入）	681,923	△4.6
水道事業（収益的支出）	606,452	1.7
水道事業（資本的収入）	583,787	△41.2
水道事業（資本的支出）	783,013	△33.7

# 各常任委員会 審査内容

総務  
報告

## 米原市交通安全 都市宣言を制定

### 条例改正

◎米原市個人情報保護  
条例の一部改正

適用の除外対象とな  
っている「統計法」に  
もとづくデータについ  
て「統計法」が改正さ  
れたため条例が変更さ  
れるもので、適用除外  
範囲に変更はありません。

◎米原市職員のサービスの  
宣誓に関する条例の  
一部改正

新規採用される市職  
員の宣誓書に、市の最  
高規範である米原市自  
治基本条例の遵守と、  
自主・自立の理念遂行  
が追記されました。

◎米原市職員の勤務時  
間、休暇等に関する  
条例の一部改正

人事院勧告により公  
務員の日あたり勤務  
時間が8時間から7時

間45分になります。市  
では昼の休憩時間で調  
整されますが、市民窓  
口業務などは交代制で  
対応されるため、市民  
の皆さんには支障があ  
りません。

◎米原市職員の育児休  
業等に関する条例の  
一部改正

前条例の改正内容が  
育児休業法の勤務時間  
に反映されます。

◎米原市議会の議員の  
議員報酬等に関する  
条例の一部改正

報酬審議会答申によ  
り、本年11月1日から  
月額・議長40万円、副  
議長33万円、議員30  
万円に改正されます。

ただし、経済情勢な  
どを勘案し、当面1年  
間は現行報酬額での受  
給を維持する条例案を  
委員会から提案し可決  
されました。このこと

で、改選後の議員に報  
酬改正の判断をゆだね  
ることができま

◎米原市職員の給与に  
関する条例の一部改  
正

人事院勧告により、  
医療職の初任給調整手  
当の上限が41万900円に  
引き上げられます。現  
在、市では該当者はあ  
りません。

◎米原市特別会計条例  
の一部改正

米原駅周辺整備事業  
で取得した土地代金償  
還のため設置されてい  
た「米原市土地取得事  
業特別会計」が、償還  
を終えたため廃止され  
ます。

米原市交通安全都市  
宣言について

職員の事故が報告  
されているが、市民の  
模範となるよう行動を  
すべきでは。

職員が模範となる  
ように気を引き締めて  
対応していきます。  
問 各種の制定内容を

市民が集うところに掲  
げるべきでは。  
答 公民館への掲載な

ど前向きに取り組んで  
いきます。

### 伊吹〜関ヶ原間バス運行を 予約制乗り合いタクシーに

#### 一般会計当初予算

問 乗り合いタクシー  
への移行と県補助の関  
係はどうか。

答 バスと乗り合いタ  
クシーを合わせ、対前  
年度比較の結果、県か  
ら補填があります。

問 都市ブランド戦略  
の方針はどうか。

答 ふるさと納税、シ  
ンボルキャラクターの  
ブランド化決定ととも  
に、米原駅関係なども  
検討していきます。

問 当初予算は、準通  
年型予算であるが、厳  
しい財政状況での政策  
的予算編成の方針はど  
うか。

答 国や県の予算が確  
定せず具体的な額は示  
せませんが、留保して  
いる財源で必要な予算

措置をして行きます。

問 全国瞬時警報シス  
テム整備事業で防災無  
線の入りにくい地域は  
どうするのか。  
答 職員が直接出向い  
て修繕等の対応をしま  
す。

その他、所管の補正  
予算、当初予算などが  
付託され、多くの意見  
と提案の中で慎重審査  
されました。  
審査の結果、すべて  
の案件とも「原案どお  
り可決すべき」の採決  
結果でした。

# 山東地域のグラウンドは できるのか

## 20年度一般会計補正

**問** 三友グラウンドにかわるグラウンドは、早い時点で予算化して提案することだったがどうか。

**答** 現在選定方法について検討中です。用地の目処が立った段階で補正対応していきたいと思っています。

**問** 図書館の直営方針は決まったが、近江、山東のシステム統合はいつからか。

**答** 既に、他市のシステム状況の研究もして、補正予算で対応する準備を進めています。

## 国民健康保険事業特別会計補正

**問** 療養給付費減額の要因は何か。

**答** 後期高齢者保険へ

の移行や退職者医療の廃止など制度改正があり、当初見込みは過去の推計からの予想が難しく、再度積算を検討した差額です。

## 国民健康保険直営診療事業特別会計補正

**問** 米原診療所は医療費に対して、医薬品使用率が53%と医療機関では高比率だ。指導しているのか。

**答** 医薬分業で外部処方となりましたが、他の医療機関とは薬品の納入法も違い、単純に比較はできません。適正な指導をしていきます。

## 介護保険事業特別会計補正

**問** 介護従事者処遇改善臨時特例交付金は待遇改善につながるのか。

**答** 介護報酬を3%増に改定されることにより、保険料も増額になることから、交付金はあらたに基金積立をし活用していきます。

## 老人保健医療事業特別会計補正

## 後期高齢者医療事業特別会計補正

**問** 国が負担する電算処理委託料は、20年度に入るのか。

**答** 20年度予算で事業完了後は、繰り越した21年度で受けることとなります。

## 21年度一般会計予算

**問** 近江診療所の100万円は、指定管理料か。

**答** 指定管理料として備品などの経費の一部であり、22年以降はゼロ円です。

初年度の赤字補填については、次年度に清算し、財政支援する年度間協定をします。

**問** 校外学習等のバス管理事業は、教育委員会専用バスとなるのか。

**答** 山東自治センターのバスが廃車となるので、学校教育支援の観点から、専用バスを保持するものです。空いている時は一般にも使ってもらえますが、学校優先とします。

## 海外派遣事業は、国際感覚を身につけるためにも実施すべきだ。中止後の対応は。

**答** アメリカミシガン州でのホームステイ先の受け入れが困難になったので、一時中止をしますが、友好関係を保ちたいので交流方法を考えます。

## 国民健康保険事業特別会計予算

**問** 国では、出産育児一時金が10月から42万円に増額されるが、予算化しているのか。

**答** 10月改正の42万円は予算に入っています。

## 出産育児一時金が10月から42万円に

## 国民健康保険直営診療事業特別会計予算

**問** 米原診療所は院外処方になるが、残った医薬品はどうするか。

**答** 3月末で出つくすように調整して発注しています。

## 老人保健医療事業特別会計予算

## 後期高齢者医療事業特別会計予算

**問** 後期高齢者に、特定検診はないと理解してよいか。

**答** 75歳以上の方の健康診査は、内容的に変わりません。

## 基金条例の一部を改正する条例

## 介護保険条例の一部を改正する条例

## 財産の取得について

**問** 認知症サポーター1万人養成目標達成はできるのか。

**答** 1世帯一人の割合で10ヵ年計画です。中高校生、事業所、各種団体等にも養成に向けて啓発や働きかけをおこないます。

以上が主な質疑の抜粋です。慎重審査の結果、すべての案件が「原案のとおり可決すべきもの」と決しました。

米原駅自由通路開通

工業団地造成事業進捗

20年度補正予算

◎一般会計補正予算

土木部

問 シルクの供用開始に合わせて入江磯梅ヶ原線工事を進めないという意味ないか。

答 シルク事業は都市振興課が担当しています。建設課は都市振興課と進捗状況を調整しています。

問 繰越が非常に多い。予算要望が多すぎるのか。準備調整不足か。

答 スケジュールを立てて計画的に着手しています。早く完成できるように進めます。

都市整備部

問 東西自由通路開通後、東口トイレの使用が出来ないが計画は。

答 東口トイレは、近江鉄道駅舎改築および自由通路東口入口の改

装を22年度に予定し、この中で検討していきます。

経済環境部

問 ステップアップ事業の減額の内容は。

答 農機具の購入のための補助金事業の精算によるもので、当初予定していた機械の入札差額により減額にするものです。

問 農作物被害対策事業補助金で、取りやめになって余った予算を困っておられるところへ回すべきだが。

答 要望があるところはすべて採択しています。受け手の準備が整ったところから補助しています。

問 里山リニューアルの事業で県補助を受けて減額しなければならぬ原因は。

答 里山リニューアル

は、市はいち早く取り入れていきます。県下の中でも相当多い実績をあげています。当初30ha県に要望していましたが、長浜市や湖北地域から相当量の申し込みがあり、割り振りの中で、県で調整されました。

問 農業予算が減らされているか。

答 国の施策事業や、国の支援策も相当打ち出されていますので、見極めて21年度補正予算に、農業支援はしっかりと見据えて予算執行も含めておこないます。

◎農業集落排水事業特別会計補正予算

問 コンポストセンターの稼働率が悪いが対策は。

答 改善策は山東地区の農集処理施設の汚泥対応。市内の草刈剪定枝および学校給食センターの残菜をいれることを目標にしています。

◎流域関連公共下水道事業特別会計補正予算

◎米原駅東部土地区画整理事業特別会計補正予算

◎工業団地造成事業特別会計補正予算

◎駐車場事業特別会計補正予算

◎水道事業会計補正予算

21年度予算

◎一般会計予算

土木部

問 除雪、消雪の計画は。

答 自治会要望が多いので、費用対効果を検討して決めていきます。

問 道路整備計画に生活道路選考基準はあるのか。

答 生活道路は5つの項目により評価します。21年度から幹線道路以外でも予算範囲で区内道路を整備していきます。

経済環境部

問 農業振興で付加価値を付けるための施設への助成金は。

答 今後は考えていかなければならないと思います。現在も一部補填をしながら具体的にやってきました。

◎農業集落排水事業特別会計予算

◎流域関連公共下水道事業特別会計予算

◎米原駅東部土地区画整理事業特別会計予算

◎工業団地造成事業特別会計予算

◎市営住宅条例の一部改正

◎市営住宅条例の一部改正

◎市営住宅への入居は区画整理関係者か。

問 経済情勢が厳しい中、分譲に条件を付けて企業が来てくれるのか。

答 法の規定に基づく工業団地造成です。さらに滋賀総合物流センター構想で県経済振興特別区域の認定を受けています。法的要件と構想を具体的に実現していただけの事業者であること条件を付けています。(株)シルクの購入する強い意思を確認。間違いなく応募されると確信しています。

◎住宅団地造成事業特別会計予算

別会計予算

◎駐車場事業特別会計予算

◎水道事業会計予算

条例

◎市営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正

◎都市公園条例の一部改正

◎市営住宅条例の一部改正

◎市営住宅への入居は区画整理関係者か。

問 市営住宅への入居は区画整理関係者か。一般公募はしないのか。

答 今回は区画整理関係者を対象としています。

その他

◎市道の路線認定

◎市営土地改良事業の施行

以上、各案件に対する質疑の一部を抜粋しました。慎重審査の結果、全議案とも「原案のとおり可決すべきもの」と決しました。

# 一般質問 Q & A

ここが知りたい！ここが聞きたい！

## まちづくりにおける 地域創造会議の役割は

的 場 收 治 議員

**問** 今や創造会議は地域づくりにおいて重要な役割を担っている。4つの創造会議の活動内容はどのようなものか。

**答** のべ56回の会議などが開催され、まちづくり活動支援に対する仕組みづくりの検討や、アンケート、フィードバックなどが実施されました。その中で各種団体との意見調整や活動支援補助制度を活用した事業計画の検討がなされています。

**問** まちづくり活動に対する支援制度の仕組みはどのようなものか。

**答** 地域社会に貢献しまちの活性化が図れる事業が対象です。申請のあった事業計画を創造会議で審査し、自治

センターがその結果を尊重し、人的支援や補助金の交付をおこないます。

**問** 補助金の財源は「地域の絆でまちづくり基金」の果実運用益とされているが、事業費はどうなるのか。

**答** 一般会計当初予算には計上していませんが、市長の政策予算として次の定例議会で提案します。



支援制度の検討

**問** 支援事業の財源に不足があれば他からの充当が必要だと思いませんか。

**答** 創造会議の議論を踏まえ、支援補助金の額や財源については、補正予算を作成する中で判断します。

### 集落の持続的な 発展をめざして

**問** 「集落支援員制度」の概要は。

**答** 住民の声の幅広い吸い上げ役として、集落と行政の仲立ちとなる「集落支援員」の必要性がうたわれています。業務としては「集落の巡回点検」「集落のあり方について、話し合いを促進するコーディネート」「集落の維持、参画」「集落の維持、活性化対策の推進に対する支援」などです。なお、この制度を活用する自治体には、特別交付税による財政支援があります。

**問** 水源の里条例との関わりを含め、今後この制度への取り組みは。

**答** 国は、過疎対策を「モノによる支援」から「人による支援」へと大きく転換しました。本市が制定をめざす水源の里に関する条例に基づく施策展開の中で「集落支援員制度」を活用し、地域の実情に応じた集落の維持、活性化対策を推進していきます。

**問** 空き家活用の進捗状況は。

**答** 活用件数は一軒あります。また、東草野まちづくり懇話会が自ら借り受け、移住・交流事業に活用するため、手作りの改修作業に着手されています。

**問** 地元の農林産物を活用した特産品振興は経済効果を伴った地域の活性化につながるが、今後の方針は。

**答** 首都圏などで実施する観光キャンペーン

や各種イベント、各地での販売などにより特産品を米原ブランドとして広く全国に売り出します。



特産品の販売



空き家の改修

# 当市の環境についての基本的姿勢を問う

竹中 榊夫 議員

**問** 今回の市長選挙で、新市長は、当市の環境を観光面、教育面、産業面など、政治ピラ

で述べられているが、その文章表現は抽象的であり、対応策が表されていない。まず、観光面から、環境についての取組みの考えを伺う。

**答** 当市の豊かな自然環境や、歴史文化などの特性を活かした広域的な周遊で滞在コースを設定し、岐阜県との連携を含め、広域的な観光圏により誘客促進に取組みます。

**問** びわ湖環境での取組みは。

**答** 特に水環境では、びわ湖へ注ぐ清流の源となる森林づくりに重点を置き、湖岸や河川の清掃活動等に今まで

以上に、積極的に取組みます。

**問** 産業面での取組みは。

**答** 地域の資源や自然を活かし、基幹産業である農業を守り育て、企業誘致も積極的に行い、当市の産業全般を元気にするまちづくりを取組みます。

**問** 教育面での取組みは。

**答** 当市のすばらしい自然や伝統文化に触れることにより、生きる力に満ちた心身ともにたくましい「まいばら大好きっ子」を育てるための取組みを進めます。

**問** 観光面で重要なことは、集落活動と共に

公衆衛生面に力を注ぐべきと考える。観光やウォーキングで客が増

加している柏原宿から鎌刃城史跡のある西番場の中山道沿いには、公衆トイレが無い。お客様の利便性を考えて設置すべきではないのか。

**答** 設置に伴う土地の問題や、設置後の維持管理等の問題もあり大変難しいことですが、前向きに取組みます。

## 定額給付金の支給について

**問** 総額約2兆円の定額給付金の財源を確保する20年度第2次補正予算関連法案が、3月4日に衆議院で成立した。これを受け当市では、市民への支給に向けた事前調査等はできているのか。

**答** 事前調査は完了しています。

給付の対象者は、国が定めた基準日である本年2月1日に、市の住民基本台帳および、外国人登録原票に登録されており、要件に該当する人です。

**問** 給付額について

**答** 一人当たり1万2千円と定められていますが、2月1日の基準日で65歳以上と18歳以下の人には8千円が加算され、2万円の支給となります。

**問** 申請手続き方法は。

**答** 送付されている申請書に、必要事項を記入して申請します。本人確認のための免許証や振込口座の通帳のコピーなどの添付も必要です。

申請は、郵便でも、各庁舎窓口への持参でも可能です。

**問** 支給の方法は。

**答** 口座振込みを基本として優先していき、口座開設のない人

は、窓口での現金支給となりますが、事務処理上、5月以降の給付となります。

**問** 一人世帯で重度の障害のある人や、要介護の高齢者、認知症の人などの申請や支給の方法は。

**答** 代理人申請の方法があります。代理人は親権者や後見人などの法定代理人。または、地域の民生委員さんなどです。

施設入所者については、その施設を通じての申請となります。

**問** 今の不景気な世情の中で、弱者への支給を第一と考えて、現金での支給を先にすべきでは。

**答** 当市では一日でも早く市民に正確に行きわたることを考え、振込みを優先にしました。

**問** 当市の定額給付金の支給総額は。

**答** 約6億5千万円です。



県下で一番に送られた定額給付金申請書



# 市長の求める 職員像について

音 居 友 三 議員

**問** 行政大綱をはじめ、自治基本条例や政策評価といった新たな経営手法の導入が競われる昨今であるが、仮にどんな理論に沿った機構整備を行っても、それを使いこなすのは人材である。自治体行政の担い手である一人ひとりの職員がどの程度優れているかが、直接問われてくる時代が今始まっている。時代に対応した行政サービスをさらに充実させるために、市長はどのような職員像を求めようと考えているのか。

**答** 時代は今、社会経済のグローバル化、現実のものとなってきた少子・高齢化、住民の価値観の多様化等により、地方自治体とその

職員には、これまでにない大きな変化をもたらしました。

また一方で、厳しさを増す財政環境は、最小の経費で最大の効果を上げるべく、人と組織に簡素で効率的な行政運営を求めています。

このような状況の中、限られた職員で行政サービスの質を落とすことなく、公務をこなしていくためには、職員一人ひとりの資質と能力を最大限に高め、組織力を強化しなければなりません。

そういった観点から、今、人材育成が非常に重要視されています。まずは、職員相互が学びながら職場風土を変え、個人の成長と

組織の生産性を高める「学習する職員集団」を形成したいと考えています。

また、こうした動きを持続させるとともに、自らの姿勢・行動として、市長が先頭に立って、話しやすく明るい職場づくり、組織内のコミュニケーションをしっかりと築いて、『職員間の信頼関係』を土台にした『市民と地域の絆づくり』を実現したいと思っています。

最後に、これからの市役所には、前例のない状況に、創意・工夫をもって対応する機会が多くなると考えられます。そのような状況を把握し、考え、行動する人材の育成に努めます。

## 入札制度について

### 随意契約の結果の公表は

**問** 入札によらない随意契約の透明性を高めるために、これまで非公表の「随意契約の結果を、一定額以上について市のホームページ上や、市役所の窓口で公表すべきと考えるが。

**答** ご提案の随意契約の結果の公表については、公共調達の高透明性・公平性を確保する観点から必要と考えており、一定の基準を設け、公表することを検討します。



### 工事成績を評価項目に反映しては

**問** 竣工検査時に検査員による工事成績評定がされているのに、それがどこにも活用されていない。総合評価方式の評価項目等に反映させるべきと考えるが。

**答** 現在、工事成績については、「米原市請負工事成績評定実施要領」に基づき、修繕工事等小規模工事以外は、評定者である検査員が工事ごとに評価をおこなっていますが、その評価を活用するに至っていません。かねて請負業者から工事成績の公表の要望も聴いていることから、市としては、まず請負業者に工事成績を通知することを検討しています。今後は段階的に、工事成績を総合評価方式の評価項目や指名競争入札参加者の格付け等に反映できるよう検討します。

### 前金払い対象工事の範囲の拡大は

**問** 現在の市の契約規則で契約金額が1件200万円以上のものに限られ、前金払いが出来ることになっていないが、この金額をもっと低い額、たとえば50万円以上にすれば、緊急経済対策として企業の資金繰りが楽になると考えるが。

**答** 50万円程度の工事になりますと工期も非常に短くなります。手続きの問題もあり市としては、今のところ現行制度を維持したいと考えています。

その他、「中間前金払い制度の導入について」、「緊急経済対策として、契約金額の支払い時期の短縮について」「入札制度について」新市長としての方針について「質問しました。

# 図書館運営は市の責任で直営に

清水隆徳 議員

**問** 市長の選挙公約どおり、図書館を市の直営で運営するの間違いか。

**答** 現在の図書館サービスを更に向上させ、市民により愛される図書館にするため、約束どおり、市の直営により、市自らが責任を持って運営します。

「図書館は市民のもの」との認識のもと、図書館運営については、従来に増して市民の皆様の積極的な参画をお願いします。

**問** 図書館の「指定管理者」を目指し、NPO法人米原カルチャー「こころ」なる組織ができていますが、市は「図書館は市の直営」と決めたのだから、存

## 市場調査実施

### 農産物直売所増設に向け

**問** 地産地消運動の高まりや、農業収入を増やすために、農産物への付加価値を高める「農産物加工所」に市の助成を。また、農産品販売所の増設や拡張について、どう考えているか。

**答** 本年度予算において、農協などと連携した農産物直売所の基礎調査に対する費用を計上しており、この中で、地域における消費動向など、マーケティング調査を実施する予定です。この結果を受け、加工所や販売所についてどのような方向性が望ましいか検討します。

**問** 国の農政は、輸入農産物を受け入れながら、それに太刀打ちするためと称し、大規模農家の育成をおこなっているが、基幹作物の米・麦・大豆などの

## 中学生の海外派遣事業をやめ、修学旅行の補助増やせ

### 修学旅行の補助増やせ

**問** 今日の経済不況のもと、修学旅行に行かない生徒が全国的に増えていると聞く。本市は、対策も含めてどうなっているか。

**答** 経済的理由により、就学困難と認められる生徒には、学校長や民生児童委員の協力を得ながら、就学援助の手続きを行っています。

**問** 認定を受けた生徒は、修学旅行も給付の対象となり、ほぼ全額に近い支援が出来る体制にあります。

**問** 中学生の海外派遣事業は、今日まで延べ何人参加し、どれだけ費用を使い、どれだけの教育効果があったのか。

**答** 平成17年から4年間で参加した生徒は70人です。総事業費は2千269万円のうち、市の負担分は、千447万円です。

教育効果の件では、英語への学習意欲の高まりや国際的感覚を身につけ、将来、国際的に活躍したいという生徒も出て、効果は大きかったと考えています。

**問** 海外派遣は特定の生徒に限られた事業であり、止めるべきだ。むしろ、全員参加の修学旅行にこそ補助を増額すべきと思うがどうか。

**答** 中学生海外派遣事業は、今後、双方向の交流も必要と考え、本年度は見合わず事としました。本市と、これまでのアメリカ派遣先との友好関係を維持しつつ、可能な交流内容について検討していきたいと考えています。

**問** 現在の図書館サービスは、従来に増して市民の皆様の積極的な参画をお願いします。

**問** 図書館の「指定管理者」を目指し、NPO法人米原カルチャー「こころ」なる組織ができていますが、市は「図書館は市の直営」と決めたのだから、存

# 選挙の結果を市長は、どう受けとめ公約実行をいつ説明するのか

吉川 登 議員

**問** 選挙の結果、市長は勝利されたが、市民の声をどのように受けとめているのか。

**答** 選挙結果を見ても投票された約半数の方々が、変化を望まず継続しようという意見であったことは、私も重く受けとめています。

合併からの4年間に前市長が市民や職員と創ってこられた市政の基礎作りや方向性は、基本的に間違いではなかったかと思えます。むしろ時代の先端を歩まれてきたものであると認識しています。その認識のうえで、いったん立ち止まり、合併後の市民の不満を検証するため「市民との対話の場」を設け、今ま

での政策や施策を継続発展させていくことと、方向転換していくことがあると思います

が、選挙戦の賛成、反対を超えた中で、皆さんと話し合いながら理解を得ていきます。

**問** 市長は公約実現のため市民に分かりやすく所信を発信されないのか。

**答** 今議会では、具体的な施政方針や施策は述べていません。21年度に実施すべきものは、早急に議論のうえ、充当財源も含め次期定例会に補正予算として提案します。その際に、21年度の施政方針を述べ、併せてマニフェストで掲げた事業の実施時期を含め、4年間の具体的な方針を明らかにしたいと考えています。

## 生活・経済・雇用の取り組みについて

**問** 県の緊急対策(不安を安心に変える13の取り組み)で、どれぐらい市の不安が、安心に代わると思っているのか。

**答** 県が示している13項目のうち2つの事業で県と協議しています。

一つ目は、雇用の創出として、次の雇用までの短期雇用および就業機会を創出する「緊急雇用創出事業」。二つ目は、継続的な雇用の創出を図る「ふるさと雇用再生特別事業」で、少しでも市民生活の安定につながればと考えています。

**問** 今後、市独自の施策は考えているのか。

**答** 今年度事業の継続をはじめ、前倒し可能なものから実施するこ

ととして、総合的な経済対策を検討していきます。

## 米原駅周辺整備事業をトップセールスマンとしてどんなまちに?

**問** 市長の求める都市機能、今までの事業内容と、どう違うのか。

**答** 都市機能とは、人の賑わいと活力を生み出す駅周辺の整備を進めることで、更に近畿圏、中部圏、北陸圏から東アジアにも広がるネットワーク機能を広げていくことです。

**問** 整備事業区域内に県所有地がある。市長はトップセールスマンとしてどのように思っているのか。

**答** 市総合計画に基づき、県有地も含めた米原駅東口周辺地域に都市機能の集積、居住機能の整備、産業の振興などの整備を進めます。

**問** 過大投資回避とは事業規模の縮小か、内

容の変更か。そのことによる市全体のまちづくりに変化がおこるのか。

**答** 現在まで適正な事業執行を行っているとの報告を受けていますが、早い時期に現場等を確認し見極め、残りを早期に完了させ、整備事業で造成された土地の有効活用を速やかに図ることが重要です。市全体のまちづくり

は、市総合計画や都市計画マスタープランなど基本となる計画は、受け継いでいきます。

## 市長の報酬カットは市長だけか

**問** 市長報酬1割削減を、具体化する時期と期間は。また、報酬削減は市長だけか。

**答** 削減分を新たな財源とした事業の提案と併せて次期定例会に市長給与削減に必要な条

例を提案し、可決後直ちに任期中の4年間実施します。また、給与削減は、市役所職員の給与削減にまでおよぼすことは考えていません。



米原駅東口はどのような町並みに

# 新たな米原市づくりに ついて市長に問う

つばた 明 議員

**問** 選挙戦で「マニフェスト」を発表されたが、当選された現在どう受け止めているのか。

**答** マニフェストは、候補者が有権者に対し具体的な施策や事業と実施期限等を示し、当選後に実施する事を約束するもので、市政の最優先事業として実現に向け最大の努力をします。

**問** 項目は多いが何からおこなうのか。  
**答** 多くの財源が必要なものや、議論、調整が必要なものの、難易度も様々です。次の定例会では施策の方針、実施内容、時期について示します。  
**問** 市長選挙の投票率についての認識は。

**答** 平成17年の市議会議員選挙と比較すると8%の減少ですが、初の市長選挙で市民の皆さんには高い関心があつたものと実感しています。今後、市民の皆さんに関心を持ってもらい投票率の増加に努めます。

## 番場地先に建設 予定のゴミ最終 処分場について

**問** 施設整備計画、アクセス道路、計画的なスケジュールは。

**答** 敷地予定面積は約10ha、埋め立て容量は、第1・2期合わせて30万m<sup>3</sup>程度、平成24年4月稼動し、最終時期は稼動開始から30年後です。アクセス道路は国道21号線



ゴミ最終処分場の視察

から県道樋口岩脇線までの区域における搬入道路に関する地形測量と概略設計が発注されています。

**問** 関係自治会（6区）・市・広域センターにより連絡会議を立ち上げているが組織の目的は。

**答** 処分場、リサイクルセンターの設置に関し検討・協議をし、事業の円滑かつ適正な遂行に資すると共に、周辺住民の住環境に配慮した安心で安全な施設を設置する事を目的としています。

**問** 会議の内容は。

**答** 1回目は、新最終処分場施設整備計画、スケジュール、20年度整備計画です。2回目は一般廃棄物処理基本計画業務の進捗状況報告、搬入道路に関する地形測量と概略設計業務の発注説明をして了解されました。京都府亀岡市の先進地視察も行っています。

として早期事業着手に向け積極的な協力支援を目的としています。地元とセンターの連絡調整に努めています。

**問** 地元関係地域とセンターの連絡調整が十分とは言えないと思うが。

**答** 今後はセンターと連携し、しっかりと取り組んでいきます。

## 北陸新幹線米原駅 乗り入れについて

**問** 北陸新幹線の「米原駅」乗り入れには多大なメリットが考えられる。市長の認識は。

**答** 都市圏はもとより沿線各県との交流を飛躍的に活発化させ、湖北・湖東地域の産業や経済の発展に大きく寄与し、滋賀県の将来発展に大きく役立つ事に間違いのないものと考えられています。また、米原ルートをお願いする方が多数おられることを承知しています。

**問** 昨今の、国の動き

が変わってきているが。

**答** 敦賀駅部の新規着工に道筋をつけた政府・与党のワーキンググループの動きを推測すると、今後、敦賀以西のルートを決める議論が本格化するものと考えられます。

**問** ルート設定に対しての問題は。

**答** ルート設定の際、整備費用の地元負担の合意が前提となっています。具体的には沿線自治体に3分の1の負担が求められます。特に昨年のリーマン・ショック以降、経済雇用情勢は極めて厳しく、県や地方自治体の財政状況が悪化しています。整備が先行している県では「建設費増加に伴う負担額増加を拒否する」新たな問題も発生していますが、米原市の広域的役割と地域振興の実現がはかれるように対応していきます。

# 総合評価落札方式の課題について

大澤 勉 議員

## 制度活用の判断基準

**問** 総合評価落札方式を活用することが望ましいと判断する基準をどのように定めているか。

**答** 今年度当初に策定しました「米原市入札・契約制度改革に関する実施方針」の定めにより、設計金額が9千万円以上の工事で「米原市総合評価方式指名競争入札試行実施要領」の基準に定める、入札者が提示する総合的なコスト縮減。性能・機能、社会的要素等の提案と施工計画。入札者の施工能力および社会性・信頼性と入札価格を一体として評価することが妥当と認められる工事です。入札者が提示する簡易な施工

計画および入札者の施工能力等と入札価格を一体として評価することが妥当と認められる工事などを試行の対象としてきました。

## 評価項目の対象は

**問** 総合評価落札方式における評価対象は、「必須評価項目」「必須以外評価項目」に分類され、それぞれの評価に対し評価点が加算されるが、市の取り組み方は。

**答** 市の評価対象は、平成17年9月の品質確保促進ガイドラインに示す「簡易型」と「特別簡易型」で実施し、必須評価項目は無く必須以外評価項目のみとしています。

## 評価意見の聴取は

**問** 地方公共団体による総合評価落札方式活

用は、地方自治法施行令により、適用の決定、評価方法の決定、落札者の決定の各段階に学識経験を有する2名以上の意見を聞かなければならないと示されているが、その取り組みは。

**答** 「実施要領」の定めに基づき、学識経験者として湖東・湖北地域振興局建設管理部の技術副部長の2名に意見を求めています。

## 評価事業の監修は

**問** 総合評価落札方式による工事施工は、評価加点事業が確実に実施されなければならない。専門的な技術評価など施行監修策の体制整備状況は。

**答** 市が年2回実施している技術職員研修会や、滋賀県建設技術センターの研修会に参加し、監督員の技術向上を計画的に進め、その監督員による監督・検査要領に基づく適切な監督を行い、公共工事

の品質が確保されるよう努めています。

## 事業不履行に対するペナルティーは

**問** 加点評価された事業が実施されていない場合はペナルティーを課せられる事が規定されているが、ペナルティー設定をどのようにしているか。

**答** 入札参加者が提出した技術提案等が受注者により履行されなかった場合は「実施要領」第13条に基づき、請負代金の減額、入札参加停止などの処分を科すことになっていきます。

## 試行実績の評価は

**問** 総合評価落札方式を導入するにあたり、説明責任を果たす手法や履行検証体制など実施評価は。

**答** 19年度に2件、今年度は5件の試行をおこないました。その結果、総合評価方式の定義である「価格と品質の両方を評価し、総

合的に優れた調達を行う」とした、所期の目的をほぼ達成できたと分析しています。

今後は、試行結果を

## 「米原ガンバレ!ふるさと応援寄付金」の取扱について

**問** 「ふるさと応援寄付金」の活用メニューから「ヤマガタ氏」関連が削除されたが、方針変更がなされた場合の納税者への対応や、今後の活用策、納税啓発策は。

**答** 米原駅の顔づくりを目標とし、事業費について個人、企業等から広く寄付を募る計画でしたが、昨年以来の経済情勢悪化により、財源をふるさと寄付金だけに求めることは困難であり、中止せざるを得ない現状と考えます。

ヒロ・ヤマガタ氏には、市の考え方を十分説明し、引き続き市の応援者として、ふるさととのPR等にご協力を

検証し、公正・透明で競争性の高い入札・契約制度の確立に向け、改善を図っていきます。

お願いします。

ヤマガタ氏に関連する「ふるさと応援寄付金」は、すでに9件、125万5千円の寄付をいただいています。寄付者に対し十分な説明をし、市発展への思いを汲み取れる形で、他の事業に寄付金を活用させていただけると考えれば、活用したいと考えています。

寄付金を広く募集するためには魅力的な事業の提案と、効果的な情報発信が必要であり、現在募集の「教育活動への応援」と「自然環境を守る事業」について具体的な活用策を打ち出していきたいです。

# 米原市道路整備計画 今後の予定は

前川 明 議員

**問** 重要な道路計画の優先順位は。

**答** 米原市道路網整備計画は、合併により誕生した市の均衡ある発展と一体性のあるまちづくりを促進するため「米原市総合計画」やそれを受けた「米原市都市計画マスタープラン」の趣旨を踏まえ、今後の道路事業を計画的に進めるための整備計画です。その策定には、18年度に、現状の課題、問題点を地域毎に説明した後、自治会へのアンケート調査の結果をもとに19年度には道路整備の優先順位を定めるための評価基準を策定しました。この基準を基に20年度に、整備対象路線の評価をおこなひ、21年度予算の編

成に併せ、道路網整備計画として向こう10年間の計画を策定しました。生活道路は、毎年度、区長要望について評価し、整備箇所を決定します。

優先順位を定める評価基準において、整備の重要度として17項目を数値化する評価と、事業の進捗度や用地買収の状況を判断する事業熟度等による評価をし、総合的に判断し、整備優先順位を定めることとしました。この評価に基づき、現在施工継続中の6路線に新たに4路線を加えた10路線を21年度から25年度までに整備する短期計画に位置づけています。

**問** 長岡志賀谷線の計画状況は。

**答** この路線は、米原市都市計画マスタープランに市の軸線上に位置づけられており、道路網整備計画においても、26年度から30年度までに整備に着手する中期計画に位置づけていますが、整備については、市として困難なことから、県道大鹿寺倉線の縦断勾配修正や、長岡バイパスの整備の見通しが立った段階において、県事業に採択を要望します。

**問** 板戸市場線の計画状況は。

**答** この道路の国道365号から株式会社アルナ矢野特車までの第1工区は旧山東町からすでに用地買収を進めており、早期の事業完了をはかるため、短期計画に位置づけています。烏脇工区、朝日工区は、中期計画にそれぞれ位置付けており、第1工区の目途が立った時点で、地域の状況を

判断のうえ、整備順序を定めます。



道徳教育をすすめる山東西小卒業式

## 徳育について

**問** 徳育の方針は。

**答** 教育委員会は「知・徳・体の調和のとれた米原の子どもの育成」を目指し、学校教育実践の重点に「豊かな心をはぐくむ道徳教育の充実」を掲げています。道徳の授業と勤労・福祉・社会奉仕などの体験的活動を結びつけ、児童生徒一人ひとりの内面に根ざした道徳性と望ましい人間関係を築くことがで

きる力の育成や、日常生活におけるあいさつの実践などにより道徳的実践力の育成に努めています。また、自然や動植物に親しむことなどを通して、豊かな心の育成に努め、道徳性の芽生えを培えるよう指導の工夫にも努めていきます。道徳教育の推進には、家庭や地域社会の果たす役割は非常に重要であり、学校・家庭・地域が相互に連携をはかつていかなければなりません。特に、最近、話題となっている、子どもたちの基本的な生活習慣や規範意識の欠如の対応として、就学前教育の中で「米原市における子育ての約束事」を提案し、保護者も一緒になって、点検・指導ができるような施策が必要です。

**問** 取り組み状況は。

**答** 各学校における道徳教育は、週1時間の道徳の時間を要とし

て、学校の教育活動全体を通して推進しています。たとえば、全校集会で「心の講話」の時間を設定し、全教師が命に対する思いや感動体験を話したり、生徒会では「思いやり宣言」と称して、子どもたちの自治的活動として「いじめのない学校づくり」に向けた取り組みも展開しています。

また、体験活動の一例として、職場体験学習をおこない、働くことの意義やあいさつの重要性、社会のルール、思いやりの心など、大人とのふれあいを通して多くのことを学んでいます。さらに、道徳の公開授業や道徳講演会を実施し、命の尊さや児童生徒の心に響く題材を取りあげ、児童生徒だけでなく保護者にも共に考えていただく取り組みもおこなっています。

# 農地・水・環境保全向上対策の 取組みはこれでよいのか

北村 喜代隆 議員

**問** 平成18年6月の滋賀県型「農地・水・環境保全向上対策」キックオフフォーラムで県職員として開会挨拶されたのが今の市長だ。

当時、滋賀県では、15地区が実験事業に参加。本市では3集

落が取り組み、宇賀野地区が事例発表されるほどの先進地だった。

ところが、19年度からの本格事業展開での、市の取り組みは14集落で、伊吹2、山東5、近江7、米原は0だ。

実施率は22%と、県



大勢の皆さんで守る農業排水路（世継）

下26市町のうち25番目で、隣の長浜市65%、彦根市79.8%と比べるとあまりにも低い。

もし、市内全農村集落が参加すると、各集落への支援交付金総額は8千万円にもなる。

財源は国と県、市とで担う。市には交付税措置があるため、実質300万円の支出で8千万円の地域資源保全活動に取り組めるはずだが、本市の実施率は、たった22%だ。実験事業から関わってこられた市長の見解は。

**答** 市の取り組みは低調ですが、田園自然再生活動コンクールで農水省の農村振興局長表彰を受賞されるなど、模範的な取り組みがなされています。他の地域でも役員さんの献身的な取り組みを評価しています。ただ、補助を受けることよりも、地域の農地を地域に住む方全員で守っていく取り組み

が重要です。

追加要望措置があるので、市では21年度から、取り組みの意思表示と組織の立ち上げをしていただけると、集落に情報等を提供し、進め方も支援します。

国へは事務の簡素化を要望しますので、各地域での積極的な取り組みをお願いします。

**問** 今年1月「長沢環境保全の会、長沢ふなっ子の会」が、農水省農村振興局長賞を受賞された。市の誇りであるし、長沢区は、農地・水・環境保全向上

対策には実験事業から取り組んでおられる先進地だ。

私が指摘しているのは、この施策に乗れない地域のことだ。実験事業では、改良区や県土連、県の職員さんに事務を支援いただいた。これから取り組む集落には、当時のような手厚い支援が必



おさかな観察会 in 長沢

要ではないか。市長は、どのような人員配置で、取り組むのか。

**答** 人員、財政など難しいものの、選挙のマニフェストにあげた農業、農村の振興に積極的に取り組みます。

**問** 環境こだわり農業に取り組むと、水稲では一反あたり6千円など、先進的営農支援交付金が支払われる。ただし、農地・水・環境保全向上対策事業に参加している集落の農家にだけ支払われる。

市内8割の農地では交付金も無いが。

**答** 市も取り組まれる地域には支援し、選挙のマニフェストにあげた農業、農村の振興に積極的に取り組みます。

**問** 私は、できるだけ多くの集落がこの事業に乗り、米原市で農業をやっているようにしてほしい。市長はどう考える。

**答** 一生懸命がんばります。

# 住友大阪セメント(株)伊吹工場跡地の産廃問題について

谷田 武一 議員

**問** 住友大阪セメント(株)伊吹工場跡地の産廃問題について市長の見解は。

**答** 大量の産廃の持ち込み、焼却が予想され、多くの住民の皆さんが危機感を抱いておられ、私自身も周辺環境に与える影響を危惧しています。また、私は良好な自然環境に恵まれたこの伊吹山の山麓において産廃処理をすることの必然性は極めて低いと感じています。

**問** 現在の状況は。  
**答** 今年の1月に住友大阪セメント(株)本社から来訪の際、(株)マルア興産社長に地元の反対状況を伝えたことを確認しています。また、住友大阪セメント(株)伊

吹工場跡地産廃持込み反対運動同盟会が結成され、署名活動を進めていただいていると承知しています。

**問** 反対運動同盟会が知事に要請をするとき、市長の同行を求めたいが。

**答** 知事への要請活動には、日程を調整して同行します。

**問** (株)マルア興産が言っていた大学教授の指導は事実無根だと言うことが判明したが、感想は。

**答** 人工ゼオライト製造にはいろいろな問題があると思慮しました。それ故に慎重な対応が必要と思っております。

## 大野木地先の産廃施設について

**問** 今までの経過と現状は。

**答** 使用済みのペットボトルや建築用プラスチックを購入して、破碎や分別をしている顔戸地先で操業している会社が移転しようとしているものです。

**問** 大野木区は、グラウンドワークをはじめ環境美化保全に区民一丸となって取り組んでいるし、ホタルが飛び交う区でもある。操業を断



大野木地先の現場

**問** 断るのか。大野木区は、断固反対を決議している。何とかならないのか。

**答** 操業にあたっては、事前に地元へ納得のいく説明をし、理解を得てから事業活動をおこなうよう行政指導します。近々に地元区と事業者と市との話し合いの場を設けます。

## 文化財保護事業について

**問** 中川泉三没後70年を記念して行われる目録調査と記念展とは。

**答** 調査資料のデータ目録の作成や写真撮影、整理番号ラベル貼り等です。また、記念展については、近江は



章斉文庫

にわ館をはじめ県内5館で開催予定をしています。

**問** 今後の調査はどうするのか。

**答** まだ5万点を超える資料があると思われるので、引き続き資料調査と同時に、閲覧利活用にも耐えうる整理を実施していく予定です。



# 入江干拓承水溝および 耕作放棄田対策について

堀川 弥二郎 議員

## 水質保全と環境美化問題について

**問** 市長は、地元の間年の懸案であるこの問題に即時取組むと約束して当選されたが、その取組みは。

**答** 入江干拓は地域の財産であり大切な農地です。市は今、入江干拓承水溝関係機関連絡会でその対策に取り組んでいます。本年度の取組みとして承水溝や幹線排水路に数力所の調査地点を選定し、年4回水質調査を実施します。また、県事業の副堤防改修工事の際に浚渫を進め水の循環を促すことや、既設ゲートの有効活用も検討することが確認されました。さらに水循環をはかるため、ポンプを

設置して水質や水量を調査して、今後の施策展開の検討をします。水草や、つる草の除去については入江干拓土地改良区で対応いただいています。今後は文化的遺産として位置付け環境美化活動を展開していきます。

**問** 水草や、土手から伸びているつる草を除去しなければ水の循環は不可能と考えるが対策は。

**答** 草は人力や機械でとらなくてはならないため、6月補正予算で対応します。

**問** 地下水汲み上げポンプ等の維持管理費の負担は。

**答** 今は試行段階であ

り、地元負担が無いように考えていきます。

## 耕作放棄田 対策について

**問** 干拓地は他に類を見ない軟弱地盤で農業機械の使用がむずかしい、この事が耕作放棄につながっている。その対策は。

**答** 用排水路の整備や乾田化をはかり耕作しやすくすると共に、施設の長寿命化をはかる機能診断をおこない、適切な施設整備を推進し、今後も干拓地の基盤整備を進めながら耕作放棄地の解消も含めて、農地が有効に活用されるように取り組めます。

## 観光振興について

**問** 名所旧跡歴史文化と自然を生かした観光地づくりが必要でありそのためには遊歩道や休憩所、便所の整備が不可欠だ。市の考えは。

**答** 当市は交通の結節点であり、山岳景観や自然環境に恵まれた所で全国に誇れる多くの観光資源があります。これらの資源の活用で地域経済の活性化や雇用の創出に期待できると考えます。また、観光振興の担い手は多岐にわたっているため、役割分担を決めながら、まずは議論から、そして実践と移行し、市民、民間団体を巻き込んだ主体的な取組みが必要で、今後は、特産品や当市の魅力を全国に発信し、全力で取り組みます。

**問** これまで具体的に進んでないが。

**答** 地域との協議が必

要であると考えます。地域の魅力を高めて観光協会、行政、商工会等役割分担をはかりながら連携、協同して進めます。駐車場や歩道の整備等のハード整備は必要であると考えています。今後市が、短

期的、中期的に取り組む方向性を定め、商業的な観光だけでなく農業や文化や産業さらには地域活動とのつながりも検討し、今後策定予定の観光振興計画に盛り込んでいきます。



居醒の清水

平成20年度議員研修会



1月14日

退職された部長職の皆さん



3月26日

# 議会の動き

## 次回の議会の予定

- ◎平成21年第2回定例会  
5月29日～6月16日
- ・本会議【初日】総括質疑等 5月29日
  - ・本会議【第2日】代表質問 6月2日
  - ・本会議【第3日】一般質問 6月3日
  - ・本会議【第4日】一般質問 6月4日
  - ・各常任委員会 6月9日～11日
  - ・本会議【最終日】表決等 6月16日

※現在の予定であり、変更になる場合があります。

お詫びと訂正  
議会だより米原第15号P18広告の欄において、長浜斎場ソニアホール2近江様広告の住所、電話番号が抜けておりました。応募いただいた長浜斎場ソニアホール2近江様にお詫び申し上げます。掲載させていただきます。

10日	9日	6日	2日	3月	24日	24日	29日	25日	21日	1月
環境事業対策特別委員会	議会広報対策特別委員会	議員全員協議会	議員全員協議会	議員全員協議会 議会運営委員会 第1回定例会(初日) 本会議	議会運営委員会	会派代表者会議 議会運営委員会	議員全員協議会 第1回臨時議会 会派代表者会議	議員全員協議会 議会だより第15号発行	議会運営委員会	定例会(第2日) 本会議(一般質問)
6日	2日	4月	27日	24日	19日	17日	16日	13日		
議会広報対策特別委員会	議会広報対策特別委員会	議会広報対策特別委員会 本会議(最終日) 本会議(表決等)	産業建設常任委員会 議会運営委員会 議員全員協議会 定例会(最終日) 本会議	総務常任委員会 25日	23日	18日	本会議(一般質問)	本会議(第3日) 本会議(一般質問)	本会議(第2日) 本会議(一般質問)	

## 編集後記

昨年の今頃、私達は「豊かさ」という言葉を何か事あるごとに多用していたと思うが、この頃では、この言葉を聞かなくなりました。

日本の政治や経済が国民の暮らしを豊かにするのは別の方向を向き始めたのではないだろうか。安心してものが食べられ、安心して子どもが産め、安心して育てられ、そして、安心して老いを迎えられる社会を。この「安心して」こそが「豊かさ」の土台であると思うが、時が逆戻りしているように感じる毎日である。そして今、金融不安定・・・早く抜け出したものだ。(竹中樹夫)

## 議会広報 対策特別委員会

- 委員長 北村 喜代隆  
副委員長 前川 明  
委員 丸本 猛  
委員 丸本 信  
委員 富田 義  
委員 松宮 幸  
委員 竹中 夫  
委員 宮川 忠雄



長浜斎場

ソニアホール2 近江

滋賀県米原市顔戸1069番地(国道8号顔戸交差点)

TEL(0749)52-8880 FAX(0749)52-8877

☎0120-5489-67

近江スミダ歯科医院

☎(0749)52-4181



診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:00~12:30	●	●	●	11:30まで	●	●
PM2:00~6:30	●	●	●	△	●	5:00まで

休診日/日曜日・祝祭日・木曜日午後 滋賀県米原市宇賀野267番地1

### 【掲載広告募集】

米原市議会では、財政確保の一環として、「議会だよりまいばら」に広告掲載することとしております。広告掲載を希望される方は、米原市議会事務局(TEL 55-8111)までお問い合わせください。